

令和3年度 日田教育事務所 重点方針

～将来にわたる持続的・発展的な教育活動の推進～

1 「芯の通った学校組織」を基盤とした教育水準の向上

| 重点目標 | 達成指標 | 重点的取組 | 取組指標 |
|--------------|--|--|---|
| 学校マネジメントの深化 | ①「学校マネジメント4つの観点」において、事務所評価が全学校A評価以上、かつS評価以上が観点Ⅰ～Ⅲは50%以上 観点Ⅳは20%以上 ②「学校評価の4点セット」において家庭及び地域の取組指標に係る評価が4の割合どちらも70%以上 | ①カリキュラム・マネジメントのツールとしての「学校評価の4点セット」の利活用の推進 ②「地域とともにある学校づくり」への転換に向けた目標協働達成の推進 | ○学校マネジメント相談窓口の開設（通年） ○学校訪問等による指導・支援（年2回以上） ・「育成を目指す資質・能力」の焦点化・明確化 ・教育課程の改善に繋がる検証・改善プロセスの質の向上 ・ミドルアップ・マネジメントの推進 ・家庭・地域の主体的な取組に向けた熟議の推進 |
| 授業改善の徹底 | ③ねらいと連動した評価規準を設定した授業の割合90%以上 ねらいに「考えるための技法」等を意識して設定している授業の割合80%以上 ④通常学級において「特別な支援等の配慮を要する」児童生徒に対して適切な手立てを講じている授業の割合85%以上 | ③主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の推進 ④「個別の指導計画」の活用による授業改善の推進 | ○授業改善に係る訪問支援（通年） ○地域授業改善協議会（年3回） ○学校訪問等による指導・支援（年2回以上） ・新大分スタンダードに基づく授業改善 ・単元配列表及び単元プランの作成・活用 ・「個別の指導計画」を活用した「特別な支援等の配慮を要する」児童生徒への手立て ・授業におけるICTの活用 ○取組状況調査（年2回以上） ・取組好事例の収集・発信 |
| いじめ・不登校対策の推進 | ⑤「人間関係づくりプログラム」を週1回以上実施している学校の割合60%以上 ⑥SC・SSW等の専門スタッフが参加した校内対策委員会を定期的開催している学校の割合90%以上 | ⑤いじめ・不登校の「未然防止」に向けた短時間で継続的に行う「人間関係づくりプログラム」の推進 ⑥いじめ・不登校の「早期発見」「解決支援」に向けた組織的な取組の推進 | ○学校訪問等による指導・支援（年2回以上） ・「児童生徒支援対策プラン」の検証・改善 ・「児童生徒支援シート」の活用 ○取組状況調査（年2回以上） ・取組好事例の収集・発信 ・校内対策委員会の定期的開催 |

2 信頼される学校づくりの推進

- (1)「学校評価の4点セット」を活用した働き方改革の推進
- (2)教職員の不祥事ゼロを目指した取組の徹底
- (3)メンタルヘルス対策の推進